

# 記入例

受付印

令和3年 12月 10日

南房総市長宛

法人番号

申告年月日

1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4 3 1 2 1 0

第二十号の三様式

(提出用)

(用紙日本産業規格A4)

(第十条関係)

登記事項	整理番号	事務所	区分	管理番号	申告区分
				1 2 3 4 5 6 7	

所在地 <small>(本市町村が支店等の場合は本店所在地と併記)</small>	〒 299 - 2416 南房総市富浦町青木28番地 (電話 0000-00-0000)	事業種目	建設業
(ふりがな)	かぶしがいしや ○○	前期末現在の資本金の額 又は出資金の額	円 兆 十億 百万 千 3 0 0 0 0 0 0
法人名	株式会社 ○○	前期末現在の資本金の額及び 資本準備金の額の合算額	3 0 0 0 0 0 0
(ふりがな)	なんぼう たろう	前期末現在の 資本金等の額	3 0 0 0 0 0 0
代表者 氏名	南房 太郎	経理責任者 氏名	なんぼう はなこ 南房 花子

令和 3 年 5 月 1 日から 令和 4 年 4 月 30 日までの 事業年度分又は  
連結事業年度分 の市町村民税の予定申告書 \*

摘 要		税 額				
前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額 (⑩の金額)	①	十億	百万	千	円	2 5 2 0 0
予定申告税額 (① × $\frac{6}{前事業年度又は前連結事業年度の月数}$ )	②					1 2 6 0 0
この申告が修正申告である場合は既に納付の確定した当期分の法人税割額	③					0 0
この申告により納付すべき法人税割額 ② - ③	④					1 2 6 0 0
均等割額 算定期間中において事務所等を有していた月数	⑤			6	月	
円 × $\frac{⑤}{12}$	⑥	十億	百万	千	円	2 5 0 0 0
この申告により納付すべき市町村民税額 ④ + ⑥	⑦					3 7 6 0 0

当 該 市 町 村 内 に 所 在 す る 事 務 所 、 事 業 所 又 は 寮 等		当該市分の均等割の 税率適用区分に 用いる従業者数
名 称	事務所、事業所又は寮等の所在地	人
		3
		3
合 計		⑧ 3

前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額の明細		この申告の期間	令和3年 5月 1日 から 令和3年 10月 31日 まで
(特別控除戻取税額等又は個別帰属特別控除戻取税額等) 課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額	⑨	前事業年度又は 前連結事業年度の期間	令和2年 5月 1日 から 令和3年 4月 30日 まで
法人税割額	⑩	法第15条の4の徴収猶予を受けようとする税額	
市町村民税の特定寄付金税額控除額	⑪	区 名	* 区コード
外国の法人税等の額の控除額	⑫	月数	従業者数
仮装経理に基づく法人税割額の控除額	⑬		人
租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	⑭		均等割額
納付すべき法人税割額 ⑩-⑪-⑫-⑬-⑭	⑮		円
⑩のうち特別控除戻取税額等又は個別帰属特別控除戻取税額等に係る法人税割額	⑯		0 0
差引法人税割額 ⑮-⑯	⑰		0 0

関与税理士  
署名 (電話 )